

地域再生計画 事後評価

地方創生汚水処理施設整備推進交付金

「自然と歴史と人々が光輝く都市」再生計画

令和2年10月

佐賀県 神埼市

地域再生計画（地方創生汚水処理施設整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	佐賀県	事業実施主体	神崎市	地域再生計画名	「自然と歴史と人々が光輝く都市」再生計画
計画期間	平成27年度～令和元年度	評価責任者	神崎市下水道課長		

	指標		基準値		中間目標値			最終目標値			事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数	達成数					
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	汚水処理人口普及率（%）	68.4%	H25	76.1%	H29	73.8%	83.8%	R1	77.2%	×	3	1	汚水処理人口普及率は68.4%から77.2%へと向上し、生活環境の改善につながったが、公共下水道及び浄化槽整備の遅れによって、目標達成には及ばなかった。
	指標2	環境保全活動地域住民参加人数（千人）	16.5	H25	17.5	H29	15.7	18.6	R1	19.0	○			環境保全活動について、市広報誌等により周知を行ったことで、住民の環境への意識も高まり、参加人数を増加させることができた。
	指標3	観光客数（千人）	1,197	H25	1,200	H29	1,025	1,202	R1	1,123	×			関係課と連携強化に努め、九年庵・王仁博士顕彰公園等神崎市の魅力を伝える取り組みを行ったが、目標を達成することができなかった。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1	なし												
	指標2													
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度（H29）	最終実績									
	特別措置を適用して行う事業	公共下水道事業	14,914m	6,714m	15,773m	神崎市下水道整備基本構想を見直すことにより、計画的に整備を推進することができた。								
		浄化槽（個人設置型）	28基	20基	29基	戸別訪問でのチラシ配布等の普及啓発活動を行ったことにより、浄化槽の整備が進捗し、目標を達成することができた。								
		浄化槽（市町村設置型）	366基	221基	333基	戸別訪問でのチラシ配布等の普及啓発活動を行ったが、目標を達成することができなかった。達成できなかったものの、浄化槽の整備は確実に進んでおり、生活環境の改善に寄与することができた。								
その他の事業	なし													
計画外で独自に実施した事業	なし													
④評価方法	神崎市市長会役員会による評価を実施													
⑤事後評価の公表方法	神崎市ホームページに掲載													
⑥計画全体の総合評価	汚水処理施設整備推進交付金の活用により、公共下水道事業と浄化槽事業を効率的よく一体的に整備することができたが、汚水処理人口普及率については、令和元年度末で77.2%と目標達成することができなかった。しかしながら、環境保全活動を通じて、地域住民の環境への意識も高まってきたことで、生活排水施設の更なる整備促進が期待される。													
⑦今後の方針等	今後もこの交付金を活用し、公共下水道事業と浄化槽事業を効率よく一体的に整備することで、汚水処理人口普及率向上及び生活環境の改善に努めたい。また、マンホールカード等を利用した普及啓発活動や地域住民参加型の環境保全活動を実施し、環境美化への意識向上を図ることにより快適な住環境の確保と公共用水域の水質保全を図る。													